堤　剛　（チェロ）

Tsuyoshi Tsutsumi, Violoncello

　名実ともに日本を代表するチェリスト。桐朋学園子供のための音楽教室、桐朋学園高校音楽科を通じ齋藤秀雄に師事。1961年アメリカ・インディアナ大学に留学、ヤーノシュ・シュタルケルに師事。1963年ミュンヘン国際コンクール第2位、カザルス国際コンクール第１位入賞。

これまでに鳥井音楽賞（現サントリー音楽賞）、ウジェーヌ・イザイ・メダル（ベルギー）、モービル音楽賞、N響有馬賞、ウィーン市功労名誉金賞、毎日芸術賞（音楽部門）、文化庁創立五十周年記念表彰など多数受賞、表彰されている。

　2009年秋の紫綬褒章を受章。2013年、文化功労者に選出。

2020年、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団日本公演においてソリストを務め、大反響を呼んだ。

2024年11月には、クラシック音楽の器楽奏者として初めて文化勲章を受章。

　カナダ・西オンタリオ大学准教授、アメリカ・イリノイ大学教授、インディアナ大学教授を経て、現在桐朋学園大学特命教授（元学長2004~2013年）、韓国国立芸術大学客員教授。霧島国際音楽祭音楽監督。サントリーホール館長、日本演奏連盟理事長、日本チェロ協会理事長。日本藝術院会員。

（約400文字）